

報道関係者各位

学びに年齢制限なし！**70歳の学生が卒業研究発表！****サクセスフルエイジングについて発表・ポスター展示を行います！****日時：2025年2月7日（金）9：00 報道機関受付8：40～****会場：ノートルダム清心女子大学 トリニティホール（別紙学内図参照）**

ノートルダム清心女子大学（岡山市北区 学長：津田葵）人間生活学部児童学科では、卒業を前に、学びの集大成として卒業研究発表会を開催いたします。今年度は社会人編入学選抜で入学した70歳の学生がサクセスフルエイジングに関する研究の成果を発表します。彼女の学ぼうとする意欲は同年代の方々に、前向きな力をお届けできることと思います。ご多忙の折とは存じますが、報道機関の皆様におかれましては、ぜひともご取材いただきますようお願いいたします。

- **学生：人間生活学部児童学科4年 三谷原るり子さん（70歳）**
- **卒業論文題目：サクセスフルエイジング－豊かな老後を迎えるには－**
- **所属ゼミ：心理学ゼミ（指導教員：湯澤美紀教授）**

■心理学ゼミ

**【三谷原さんコメント】****■社会人編入選抜を受験したきっかけについて**

高校時代から渡辺和子先生にあこがれて、尊敬してきました。18歳の時に本学の英文学科に合格したものの家庭の事情で諦めて短大に行ったのでどうしても本学で学びたかったのが理由です。

■サクセスフルエイジングを研究テーマに選んだ理由

発達心理学で老年期について学んだ時に、サクセスフルエイジングという言葉に出会った。老年期になってもできなくなることばかりではなく頑張れば発達する部分もあると知り「卒論はこれだ」と決めました。

■卒業後の進路、どう活かしていきたいか

在学中に学んだ「キリスト教」や「文化と共生」で学んだ小さくされた人々のために微力ながら働きたい、自分のことだけでなく周りの人を気遣って生きていきたいです。

■2年間の大学生活について

家事をしながらレポートを書いたり、卒論を完成したりすることは大変でした。68歳から2年間学ばせてもらいましたが高齢になっても学ぶことはできること、学ぶうれしさを実感しました。

■卒業論文指導教員からのコメント

この2年間、一つひとつの学びを丁寧に取り組まれてきました。特に卒業論文では、自らと対話を重ね、三谷原さんしか導き出せない研究の成果を示すことができました。自慢のゼミ生です。

児童学科卒論ゼミの様子



児童学科授業の一コマ



教育実習で教壇にたちました



ゼミ生とおしてアドバイス



■ web卒業論文

**■サクセスフルエイジングとは**

良い人生を送り、天寿を全うすること、生きがい、幸せな老い（公益財団法人 長寿科学振興財団HPより一部抜粋）

■指導教員について

指導教員：人間生活学部児童学科長 教授 湯澤美紀

研究分野：保育、森のようちえん、わらべうた、発達支援 ※詳細はQRコードからご覧ください。



児童学科：絵画コース卒業制作展

日時：2月11日（火祝）～16日（日）9：00-17：00

会場：岡山県天神山文化プラザ

人間生活学部児童学科美術研究室絵画コースの学生たちが4年間の勉学の締めくくりとして卒業制作に取り組みます。学生たちの精一杯の制作ぶりをご高覧ください。



※卒業制作に臨んだ児童学科美術研究室絵画コースの学生たちによる自画像

■ ノートルダム清心女子大学人間生活学部における人材育成等の目的

【人間生活学部】人間生活学科・児童学科・食品栄養学科

本学のキリスト教精神にに基づく教育理念を踏まえて、「人間生活」に関する科学的考察と「人間らしい生活」の実現を目指す価値的考察との学際的統合を研究・教授する。高度の専門知識を持ちつつも、なお広い視野と思考の柔軟性を失うことなく、知識の背後にある人格価値を知り、かつ他者の人格価値に共感できる感受性豊かな人材を育成する。

【お問い合わせ先】

ノートルダム清心女子大学 人間生活学部児童学科
学科長 教授 湯澤美紀
〒700-8516 岡山県岡山市北区伊福町2丁目16-9
TEL：086-252-2193 E-mail:yuzawa@m.ndsu.ac.jp



【発信元】

ノートルダム清心女子大学 広報室（担当：太田・林）
〒700-8516 岡山県岡山市北区伊福町2丁目16-9
TEL：086-252-3107 FAX：086-252-7035 E-mail:koho@post.ndsu.ac.jp

